



第180回 糖尿病教育学習研究会 (トップセミナー)
第219回 IIDES糖尿病研究会
第154回 CDE兵庫県連合会研究会
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2024年9月28日(土) 14:00~17:15
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL:078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 大正製薬株式会社 一情報提供—

14:15~15:45 (座長: 富永 洋一 社会医療法人愛仁会 総合健康センター所長、
NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

(14:15~14:45)

糖尿病療養指導士 基礎講座 11.

『糖尿病と動脈硬化性疾患』

兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科 芳野 啓 先生

(14:45~15:45)

講演 1. 『糖尿病に隠れた内分泌疾患を見逃さないために』

神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 助教 山本 雅昭 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演 2. 『改めて SGLT2 阻害薬の活用法を考えてみる』

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 診療科長

臨床研修センター 副センター長 橋本 尚子 先生

注) ① 会場とオンライン同時配信によりハイブリッド講演会になります。

② 会場参加定員: **先着 43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)

③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、オンライン参加か会場参加か(オンラインの場合、必要な単位申請先)を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ更新のための認定単位が必要な方はWeb講習は対象外です。また、日病薬薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所 (NPO-IDES)

〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16

TEL:078-591-7515 FAX:078-591-7512

E-mail: yoshino@npo-iides.or.jp

- ※ 日医生涯教育講座認定 基礎講座: CC73・0.5単位、講演1: CC11・1単位、講演2: CC76・1.5単位
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位 24-0320(オンライン参加不可)
- ※ 日病薬薬学認定制度 V-2・2単位(オンライン参加不可)申請中
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所
糖尿病療養指導士兵庫県連合会
一般社団法人 兵庫県病院薬師会
大正製薬株式会社

オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。
(オンライン参加費振込締切日は9月26日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
 2. 入金確認後、事前登録URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
 3. 当日オンライントラブル連絡先：大正製薬株式会社 窓口 大井 (TEL:090-5997-7657)
- ※ご連絡頂く「個人情報」は本会運営の目的のみに使用させていただきます。

【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

- 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。
キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、認定番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。
キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)を送付いたします。

2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、当日中に3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、送付先住所を事務局メールアドレスにお送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表を送付いたします。

一抄録

糖尿病療養指導士 基礎講座 11. 『糖尿病と動脈硬化性疾患』

芳野 啓 先生 兵庫県立淡路医療センター 糖尿病・内分泌内科

糖尿病は冠動脈疾患、脳血管障害および末梢動脈疾患を引き起こす動脈硬化性疾患の危険因子のひとつである。肥満をベースとし、耐糖能異常、高血圧あるいは脂質異常症のなかで複数を合併するメタボリックシンドロームや喫煙習慣があることで動脈硬化性疾患のリスクはさらに増大する。本邦では、2型糖尿病で高血圧または脂質異常症のある症例を対象に、多因子介入することで動脈硬化症の発症および進行を防止できるかを調べることを目的とした臨床試験 J-DOT3 が行われた。本講義では、動脈硬化性疾患ならびに臨床試験 J-DOT3 について説明する。

講演1. 『糖尿病に隠れた内分泌疾患を見逃さないために』

山本 雅昭 先生 神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門 助教

二次性糖尿病とは何らかの疾患や薬物投与に伴う糖尿病を指すが、中でも糖尿病を引き起こす内分泌疾患の診断には様々なピットフォールがある。例えば受診契機が糖尿病であった場合、あるいはメタボリックシンドロームのように生活習慣との関連を想起させるような場合は、背景に存在する内分泌疾患に気付かれずに診断・治療を受けている場合がある。また内分泌疾患を疑ってホルモン値を測定しても解釈を誤ると適切な診断を受けられないことがある。本講演では糖尿病を引き起こす内分泌疾患の病態や診断における注意点について解説する。

講演2. 『改めてSGLT2阻害薬の活用法を考えてみる』

橋本 尚子 先生 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 診療科長
臨床研修センター 副センター長

SGLT2 阻害薬は、体内で利用できなかった糖を尿に排出して血糖値を改善する薬として発売されたが、心不全や腎不全への適応が拡大された薬品もあり、近年活用の幅が広がっている。優れた薬品も使用法によっては不利益をもたらす事もあり、適切な使用法と指導法が益々重要になってきている。SGLT2 阻害薬の活用法と注意点を一緒に振り返ってみましょう。

◇会場案内図(神戸商工貿易センター)

- 三ノ宮駅(JR) 三宮駅(阪急・阪神・市営地下鉄山手線)
下車徒歩10分
- 三宮花御詰前駅(市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅(ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ

